

R&Dを軸に  
「薄い・軽い・強い」  
切削加工を追求



## 株式会社山本金属製作所

### 経験値頼みから脱却 技術の体系化を目指す

「モノを削る」を一貫したテーマに自動車部品、油圧機器部品から半導体部品まで、NC旋盤を利用した切削加工において順調に業容を拡大してきた山本金属製作所。ただその中で山本憲吾取締役工場長は「ものづくりもグローバル化が進んでいるのに、当社は現状を維持しているだけではないのか」と感じていた。平成15年頃から思い切つて方針を全面転換。それまでの数量を追いかけるやり方から一転し、多品種少量生産・高精度・高品質の追求へと舵を切った。

これに合わせて工場レイアウト、人材の採用・育成方法等を見直す一方、「注文に忠実に製作する」スタイルから一歩も二歩も踏み込み、R&D（研究開発）の強化には特に力を入れた。これにより顧客の最新

ニーズと情報を知ることにつながり、先を読んだ動きが容易になったという。

「顧客としては製品はもちろん、そこから上がってくる情報も欲しいはず」と、製造過程で得られた情報はすべて提供する等、ソフト面の充実にも目を向ける。切削技術のR&D、試作、大学との共同研究、人材の育成等を目的に、本社近くに技術開発センターを2か所設置したのもその一環。「中小のものづくり企業は少し経験値に頼り過ぎてきたかもしれない」という反省に立ち、技術理論・知識の体系化に努めている。

「新しい発想を持った人が必要」と雇用にも思い切り、グループ会社を含め5年間で50人という大量の新卒者採用を実施。平成20年に日本材料学会にて新設された、引張り、強度、疲労に関する材料評価を行う「金属材料試験技能士」にも早々に挑戦、社員2名が合格した。

### 平野区を 加工技術の一大拠点に

切削加工における技術テーマは「薄い・軽い・強い」だ。通常、薄さと強さは両立しない。しかし例えば自動車部品等ではできるだけ少ない材料で薄く軽く作れば、消費エネルギーの大幅な減少につながる。同社は10mm単位の精度で寸法を確立し、着実にこのテーマを実践している。

「大きいかもしれませんが、当社のある平野区を日本の加工技術の一大拠点にしたいのです」。その実現には、周辺の協力会社100社と構

株式会社山本金属製作所

Company  
Profile

住所 / 〒547-0034  
大阪府大阪市平野区背戸口2-4-7  
創業 / 昭和40年2月  
設立 / 平成元年1月  
資本金 / 5,000万円  
従業員 / 85名（平成21年1月現在）  
TEL / 06-6704-1800  
FAX / 06-6704-6582

ISO 9001

全国  
19

関西  
19

<http://www.yama-kin.co.jp/>



山本将義さん  
代表取締役



山本憲吾さん  
取締役工場長

### 主な事業内容

NC旋盤を用いた切削加工、建業機・油圧・産業機械・医療・自動車・半導体装置・輸送機・精密機械等の部品の製造販売、試作・研究・開発、切削評価サービス等

築きたというネットワークが活かしてくるだろう。「ネットワークにはコマーシャルとしての存在感が重要ですが、当社がまさにリーディングカンパニーとして引つ張っていききたい」。そう語る山本工場長の表情は明るい。